

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)

【公開番号】特開 2018-12600 (P2018-12600A)

【公開日】平成 30 年 1 月 25 日 (2018.1.25)

【年通号数】公開・登録公報 2018-003

【出願番号】特願 2016-144978 (P2016-144978)

【国際特許分類】

B 6 5 H 3/08 (2006.01)

B 2 5 J 15/06 (2006.01)

B 6 5 H 3/48 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/08 3 1 0 A

B 2 5 J 15/06 Z

B 6 5 H 3/48 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 20 日 (2019.7.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

用紙の束から該用紙の束の最上位に在る用紙を非接触にて切り出し動作する非接触切り出し機を有する捲りシステムに於いて、前記非接触切り出し機が一つまたは複数の非接触吸着チャックと該一つまたは複数の非接触吸着チャックを固設する取り付け台などと構成され、前記非接触吸着チャック機が第 1 の高さから第 2 の高さまで下降後前記用紙の束の上方空間にて前記最上位に在る用紙を気流の負圧効果により吸い上げた上で非接触吸着し、次に、前記複数の非接触吸着チャックの間隔を縮めることなく第 3 の高さまで上昇して一旦停止し、前記用紙の束のその他の用紙を切り離し前記非接触吸着チャック機が前記用紙の束の最上位用紙を非接触吸着した状態で第 4 の高さ、または前記第 1 の高さまで上昇することを特徴とする非接触切り出し機を有する捲りシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

用紙の束から該用紙の束の最上位に在る用紙を非接触にて切り出し動作する非接触切り出し機を有する捲りシステムに於いて、前記非接触切り出し機が一つまたは複数の非接触吸着チャックと該一つまたは複数の非接触吸着チャックを固設する取り付け台などと構成され、前記非接触切り出し機が第 1 の高さから第 2 の高さまで下降後前記用紙の束の上方空間にて前記最上位に在る用紙を気流の負圧効果により吸い上げた上で非接触吸着し、次に、前記複数の非接触吸着チャックと前記最上位用紙との吸着面同士の間隔を縮めることなく前記非接触切り出し機が前記第 2 の高さにおいてまたは第 3 の高さまで上昇完了する間に前記複数の非接触吸着チャックの内両端に設置された両端非接触吸着チャックが仮想的支点を中心に初期状態から回転することにより吸着した前記最上位に在る用紙の左右側面近傍の吸着部と下部用紙束との間に発生する隙間を大きくし、次に前記非接触切り出し機

が第 2 の高さにおいてまたは第 3 の高さまで上昇完了する間に前記両端非接触吸着チャックが前記仮想的支点を中心に逆回転して前記初期状態に戻った後、非接触切出し機が前記用紙の束の最上位用紙を非接触吸着した状態で前記第 3 の高さで停止した後、あるいは前記第 3 の高さで停止せずに第 4 の高さ、または前記第 1 の高さまで上昇することを特徴とする非接触切り出し機を有する捲りシステム。